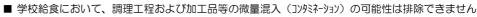


7月献立表

* 年間および毎月使用物資 成分配合表については市ホームページをご覧ください 尚、献立変更等、学校独自で使用する物資の場合は各学校にお問い合わせください。



■ 都合により献立の一部を変更することがあります。





月	火	水	木	金
直眠芯を合べ トス1	1	2	3	4
夏野菜を食べよう! 夏が旬の野菜には、トマトやピーマン、ゴーヤ、かぼちゃなどがあり、豊	● 飲用牛乳 ◆ 食パン ◎ 塩ラーメン ○ 大豆の磯煮 △ スライスチーズ	■ 飲用牛乳 ◆ ごはん ◎ 厚揚げの五目煮 ○ じゃがいもと人参のソテー	■ 飲用牛乳 ◆ ごはん	■ 飲用牛乳 ◆ 麦ごはん ◆ 麦ごはのしょうが煮 ◎ 田舎汁
富なビタミン類や水分が 含まれています。また、旬 の時季は栄養価も高く おいしいので、積極的に 食べましょう。	もやし にんにく しょうが キャベツ 油 ごま油 だし昆布 削り節 酒 みりん 酢 白ごま	 ○ とり肉 厚揚げ 人参 キャベツ しょうが しいたけ 油 砂糖 中華スープ 濃しょうゆ でんぷん ○ ぶた肉 じゃがいも 玉ねぎ 人参 油 チキンコンソメ 淡しょうゆ 塩 こしょう 	 (化委員会で育てたトマトが入るよ! ☆ とり肉 じゃがいも 人参 玉ねぎ 油 塩 ルールー ルー粉 ケチャップ ローリエ こしょう オクラ トマト ○ まぐろ油漬け 人参 玉ねぎ オーブ油 淡しょうゆ 酢 レモン果汁 砂糖 油 	○ さば しょうが 酒 砂糖 濃しょうゆ みりん ⑥ とり肉 厚揚げ じゃがいも 人参 キャベッ 青ねぎ 油 削り節 信州みそ
7 七夕献立	\(\triangle \tau \frac{1}{27} \frac{1}{27} - \tau^* \) 8	9	塩 油 10	11
● 飲用牛乳 ◆ ごはん ○ 星形コロッケ ● 茎わかめの炒め煮 ⑥ 七夕にゅうめん汁	● 飲用牛乳 ◆ オリーブパン ⑤ クリームシチュー ○ ひじきの洋風煮 ★限定150個 ラッキーにんじん入り。	■ 飲用牛乳 ◆ ジューシー ② 中華スープ ③ ミニハンバーグ	● 飲用牛乳 ◆ ごはん ● じゃがいものそぼろ煮 ○ キャベツの甘辛炒め	■ 飲用牛乳 ◆ ごはん ○ さわらの梅ソースかけ ● とり肉と大豆の炒め煮 ◎ みそ汁
 ○ 星形 コック 油 砂糖	こしょう 塩	◆ アルファ化米 アルファ化もち米 ぶたパラ肉 ぶた肉 枝豆 人参 しいたけ 糸昆布 油 酒 削り節 淡しょうゆ みりん とり肉 豆腐 人参 にら キャペツ 玉ねぎ 油 ごま油 鶏カ゚ラスープ こしょう ○ ミハンパーグ	 ○ とりひき肉 じゃがいも 人参 玉ねぎ 三度豆 油 削り節 濃しょうゆ 砂糖 でんぷん ○ ぶた肉 キャベツ 人参 油 砂糖 濃しょうゆ みりん 信州みそ でんぷん 酒 	 ○ さわら ねり梅 みりん 砂糖 淡しょうゆ 酢 酒 ● とり肉 大豆 人参 白ねぎしょうが 油 濃しょうゆ 砂糖 みりん でんぶん ⑤ 豆腐 じゃがいも 人参 小松菜 キャベッ えのきたけ 煮干し 信州みそ
14 食育献立(岐阜県)	15	16	17	18
■ 飲用牛乳 ◆ ごはん ○ トマト丼 ○ トック入りスープ 保健美化委員会で育てたトマトが 入るよ!	■ 飲用牛乳 ◆ 全粒パン ⑤ コーンポタージュ ○ キャベツのコンソメ煮	■ 飲用牛乳 ◆ ごはん ○ ホキのヤッサソース (セネガル料理) ⑥ ぶた汁 ☆ ガーリックポテト	大掃除	終業式
 ○ ぶた肉 トマト 青ねぎ 玉ねぎ しめじ しょうが 油 ハ丁みそ 砂糖 濃しょうゆ 酒 でんぷん ◎ とり肉 トック 豆腐 人参 青ねぎ 玉ねぎ 油 ごま油 削り節 淡しょうゆ 	ホールコーソ クリームコーソ 玉ねぎ チキンコンソメ 牛乳 バター 小麦粉 生クリーム 粉チーズ スキムミルク 油 こしょう 塩 ○ ショルダーベーコン キャベツ 油	 ○ 村 こしょう でんぶん 油 塩 玉ねぎ にんにく 酢 砂糖 リーブ油 リモン果汁 チリパ・ケッ・ - ⑤ ぶた肉 豆腐 青ねぎ 人参キャペッ 玉ねぎ えのきたけ 削り節 信州みそ ☆ じゃがいも にんにく 油 砂糖 濃しょうゆ 塩 こしょう 	1 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	

今月の食育献立

トマト丼(岐阜県)

「トマト丼」は、下呂市の特産品であるトマトを使った新し い料理として、地元の人が考えたどんぶり料理です。岐阜県 は一年を通してトマトづくりが盛んに行われており、夏は高地 で冬はハウスで栽培をします。

作り方は、肉、玉ねぎ、きのこを炒め、甘辛いたれで味つけ したところにざく切りにした生のトマトを合わせて仕上げます。 給食ではトマトを最後に入れ、さっと煮ています。

夏ばてを予防しよう!

暑い日が続くと、体がだるい、やる気がでない、食欲がないという症状が起こることがあります これらは夏ばての症状で、脱水症状、栄養不足、自律神経の乱れなどが原因で起こります。 食欲がないからといって、食べやすいものばかりを食べていると栄養が偏り、夏ばてを悪化さ せてしまいます。たんぱく質(肉や魚、大豆製品、牛乳など)、ビタミンBI(豚肉やうなぎなど)、 ビタミンC (野菜や果物) を積極的に取り入れながら、少量でもバランスの良い食事を心がけ て、夏ばてを予防しましょう。











7月7日は「七夕」です。

七夕にまつわる伝説に、織姫と彦星の話があります。

七夕の伝説は中国から伝わったもので、中国では、7月7日に「索餅(さくべい)」という小麦料理を食 べると、1年間、無病息災で過ごせると言い伝えられていました。やがて、日本では「そうめん」を食べる ように変化したといわれています。また、天の川や細い糸に見立てて、七夕にそうめんを食べるという説 もあります。

7日の給食は、星の形をしたコロッケと天の川に見立てたそうめんを使った にゅうめん汁の七夕献立になっています。

暑さに負けない体づくりを!

1日3食をしっかりとる

第-量-岁、バラン スのよい資事をきち んと良べます。朝良 後きなどにならない よう気をつけます。



製水産状を落ぐた めにも、のどかかわ く値に、こまめに水 分輪組をするように



冷たいものをとり過ぎない

着たいもののと 過ぎは青や際に負担 がかかり、自然が落 ちて、保護不得にな ってしまいます。





こまめな水分補給